2022 年 5 月 15 日 主日礼拝賛美歌

●『讃美歌』23番(1、3、5節)

- 来る朝毎に 朝日と共に 神の光を 心に受けて 愛の御旨を あらたにさとる
- 3. 来る朝毎に わざとことばを きよめわかちて 神にささげば ささぐる宝 いやましたまわん
- 末る朝毎に 祈れるごとく 歩み正しく まさみち進み きよき休みに いらしめたまえ アーメン



●『讃美歌 21』 7 4番

- 1. キリストの示す神を われら父と親しく呼ぶ 主をたたえ 賛美しよう 感謝をもって
- 2. 地の糧で すべてのもの 養われるわれらの主は 天の糧を われらのため 与えられる
- 3. 主のパンと杯受け 主の聖餐を共に祝う キリストにあってわれら ひとつの民
- 4. 麦の粒集められて ひとつのパンが焼かれるように 御名によって集められるひとつの教会
- 5. 一房のぶどうのように ひとつの愛に結ばれつつ 御名によってひとつの信仰 告白する
- この群れを 主よ、顧み
 悪の力討ち倒して 主の愛の証人にしてください
 アーメン



●『讃美歌 21』 3 9 3 番

- 1. 心をひとつに 平和を求め 主を愛する愛 明るく燃やそう 主はぶどうの幹 われらその枝 主はわれらのもの われら主のもの
- 2. 恵みの子たちよ 交わり深め 愛とまこととを 互いに誓おう われらの絆が 弱まるときも 強めてください 主の愛により
- 3. 主はわれらのため 苦しみを受け その友のために 命を捨てた われらも互いに まことの愛を 兄弟姉妹と 共に分け合おう
- 4. 分かたれた民が ひとつにされる その日が来るのを われらは望もう 主の光を受け その輝きを 世界に示そう 主の弟子として アーメン





●『讃美歌21』540番

1. み恵みあふるる 父・御子・みたまの ひとりのみ神に み栄えつきざれ アーメン

